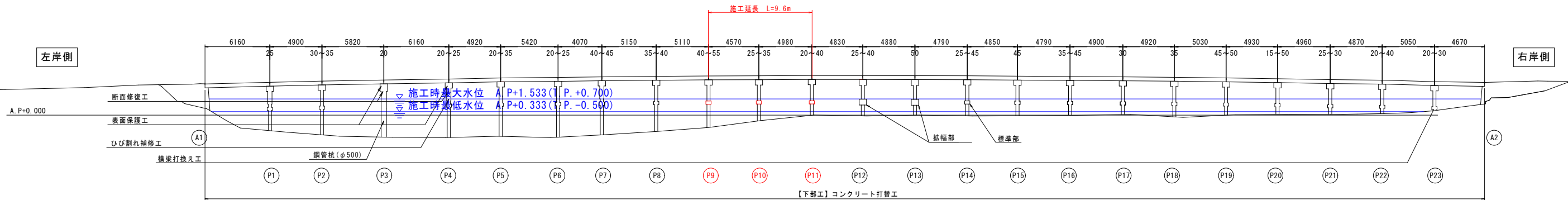


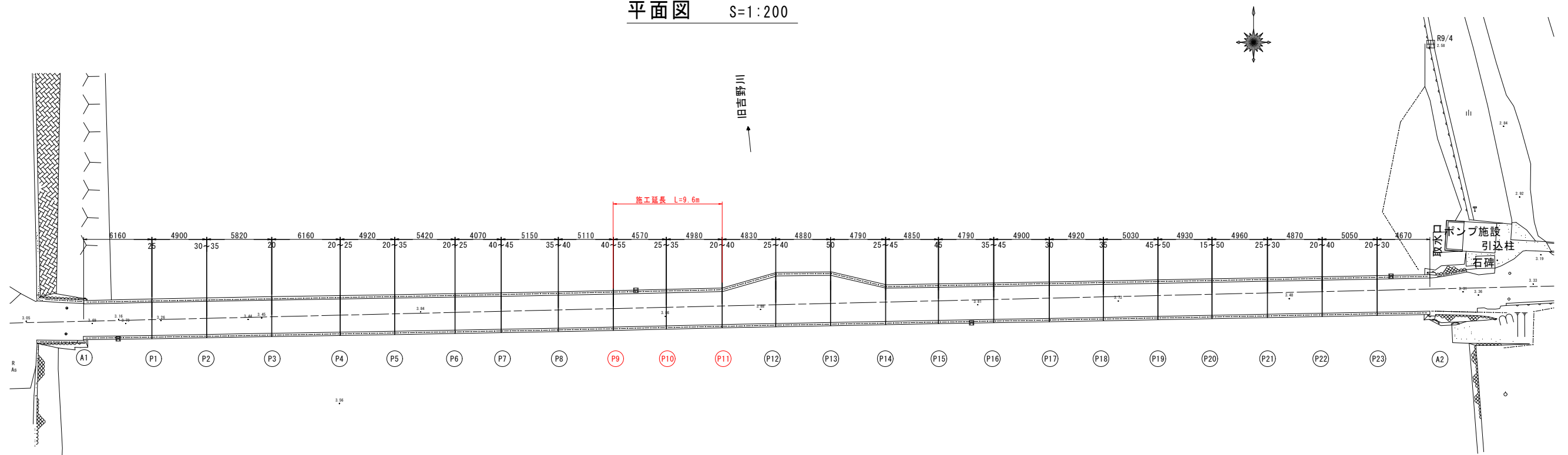
共栄橋補修一般図(その1)

側面図 S=1:200



※桁長は実測値を示す。

平面図 S=1:200



設計条件

橋梁名	共栄橋	
所在地	徳島県鳴門市大塚町中馬詰字戎免	
路線名	共栄橋線	
管理者	鳴門市及び北島町(縦断的に2分して管理)	
橋長	121.500m	
支間長	4.1~6.2m	
幅員構成	全幅3.60m(地覆0.30m+有効幅員3.0m+地覆0.30m)	
形式	上部工形式	鋼溶接橋 H形鋼(合成構造)
	下部工形式	重力式橋台、パイルベント橋脚(RC杭)
	基礎工形式	RC杭
設計荷重	不明	
耐震条件	重要度区分	-
	地震種別	-
	設計震度	-
適用示方書		

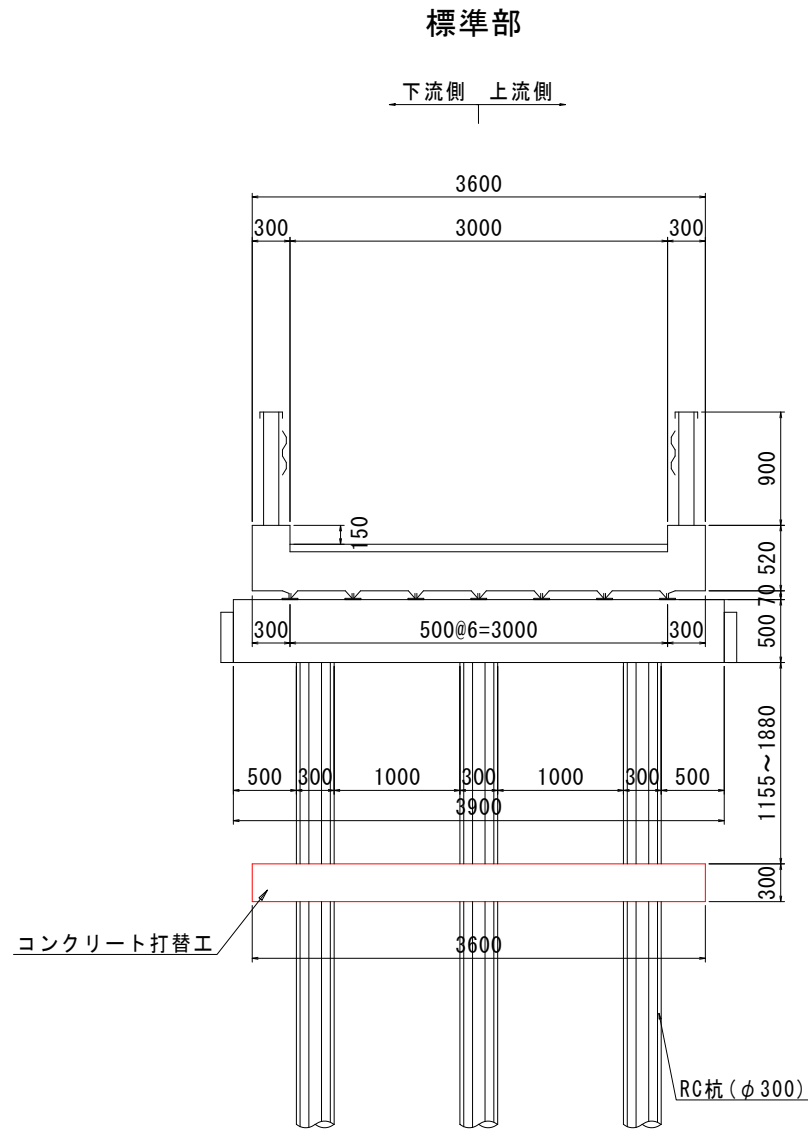
補修対策工法

	部材	補修工	対策工法
下部工	橋脚(下つなぎ梁)	下部工補修工	コンクリート打替工

図面番号	第 1 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	共栄橋補修一般図(その1)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		

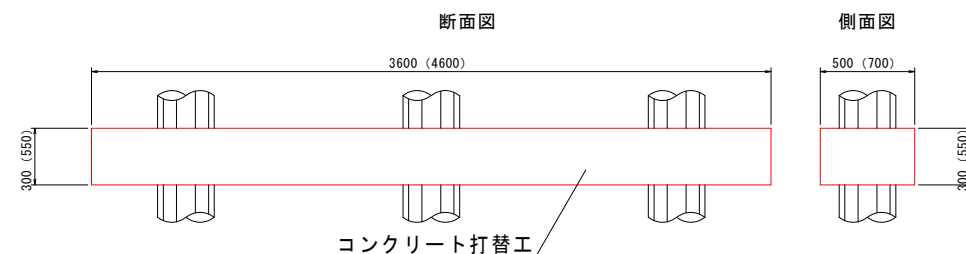
共栄橋補修一般図(その2)

断面図 S=1:30



標準寸法図 S=1:20

(下つなぎ梁)



※ () 内は P12、P13 の寸法値を示す。

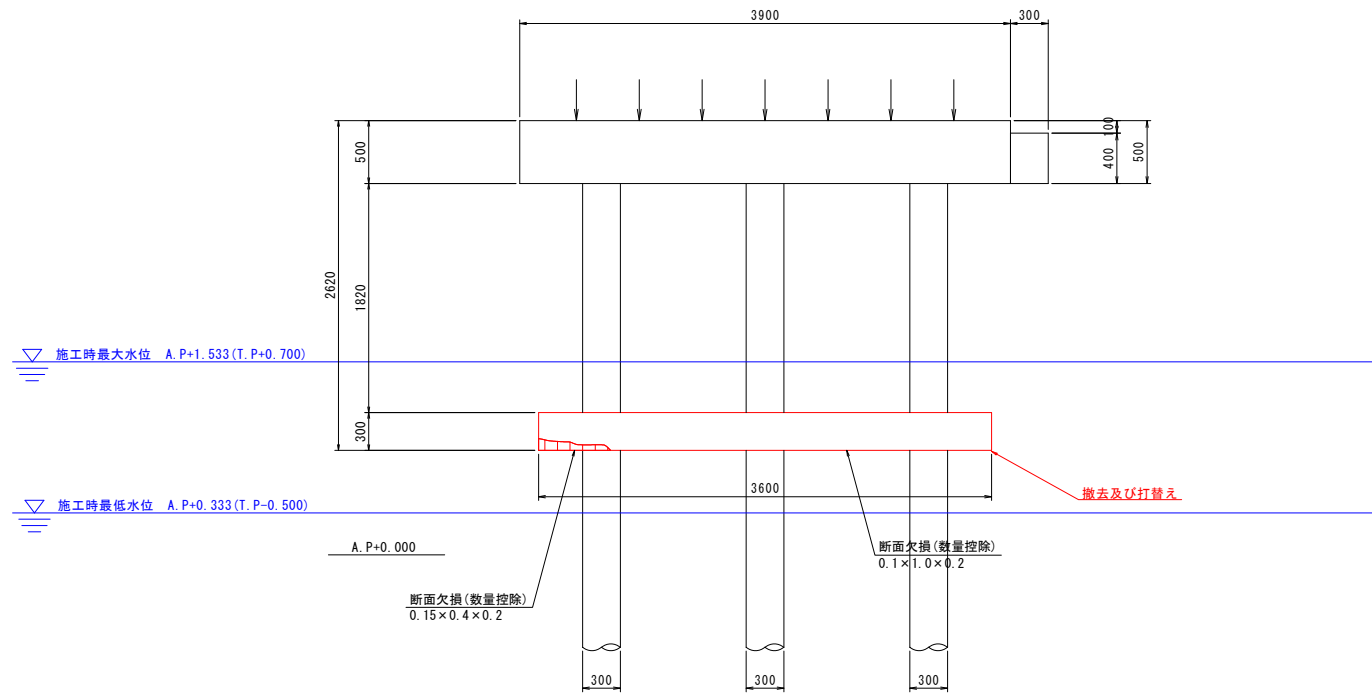
図面番号	第 2 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	共栄橋補修一般図(その2)		縮尺(A1): 図示
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

下部工補修詳細図(その1)

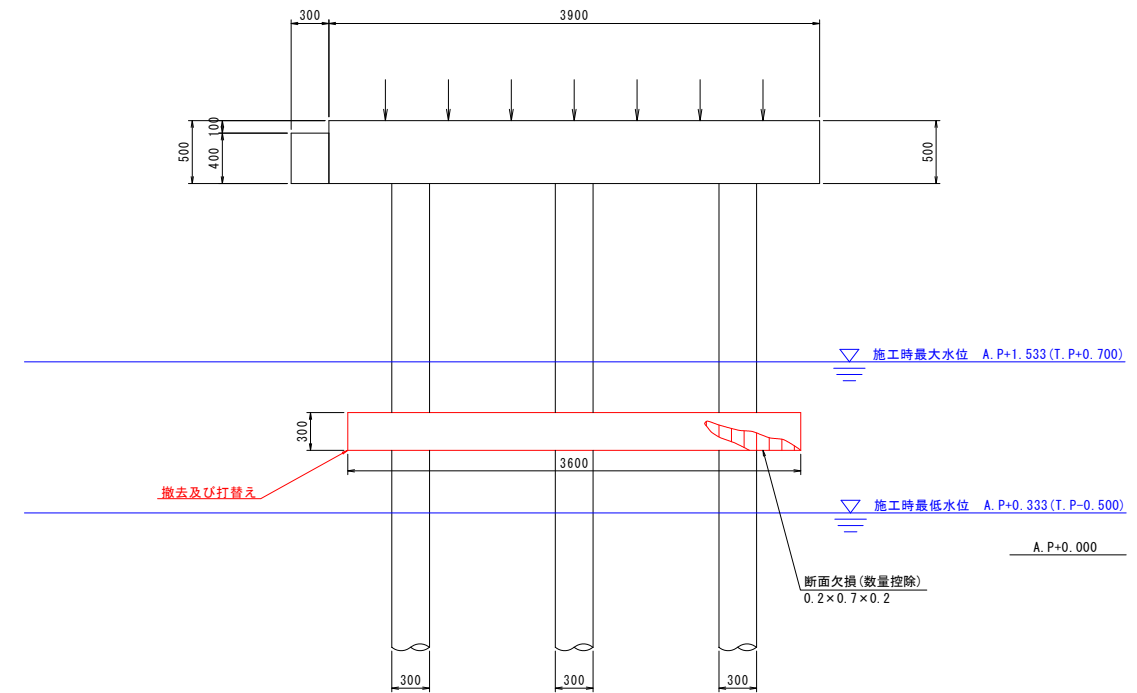
(P9橋脚)

S=1:30

P9橋脚P8側



P9橋脚P10側



※施工上の留意点
 本橋は完成図、設計図が存在しないため、
 現地計測により、計画を実施している。
 工事の前に現地調査を行い最終数量を決定すること。

下つなぎ梁の打替については、
 下部工補修詳細図(その6)を参照

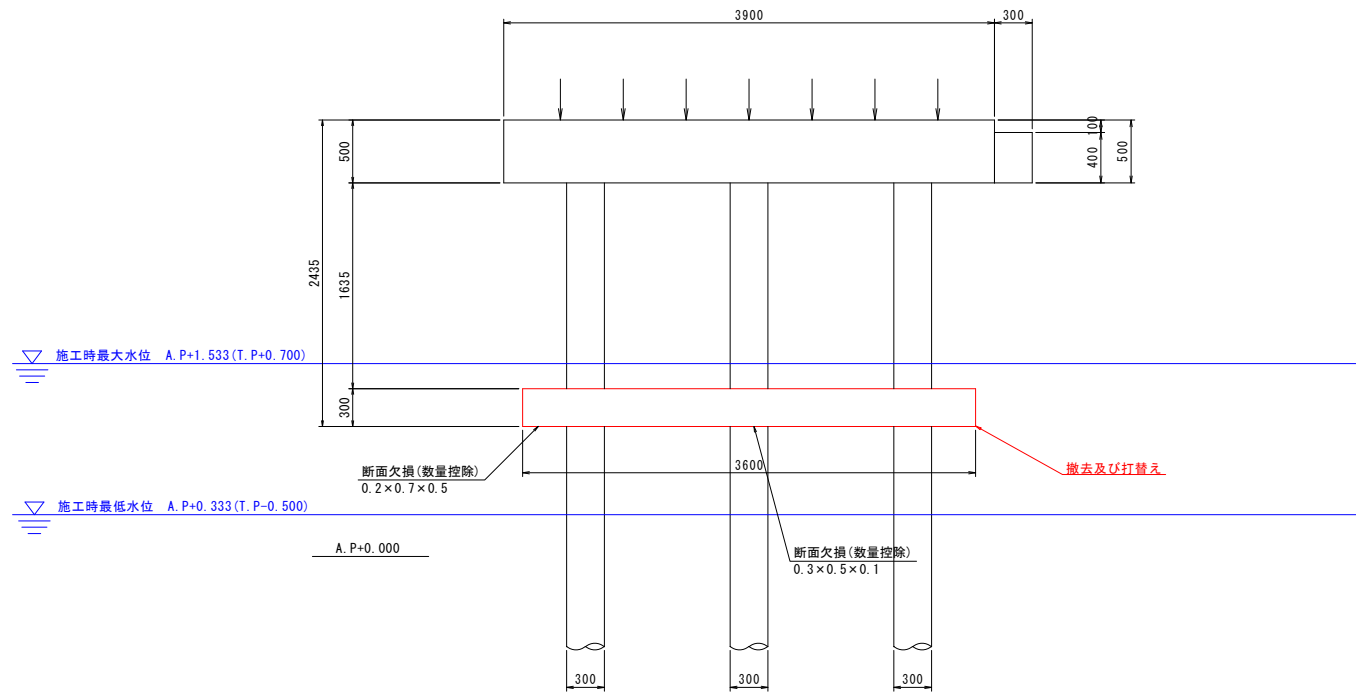
図面番号	第 3 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図 名	下部工補修詳細図(その1)		縮尺(A1): S=1:30
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係 員	課 長	副 課 長	係 長
	係 員	設計・製図	照 査
鳴門市 都市建設部 土木課			

下部工補修詳細図(その2)

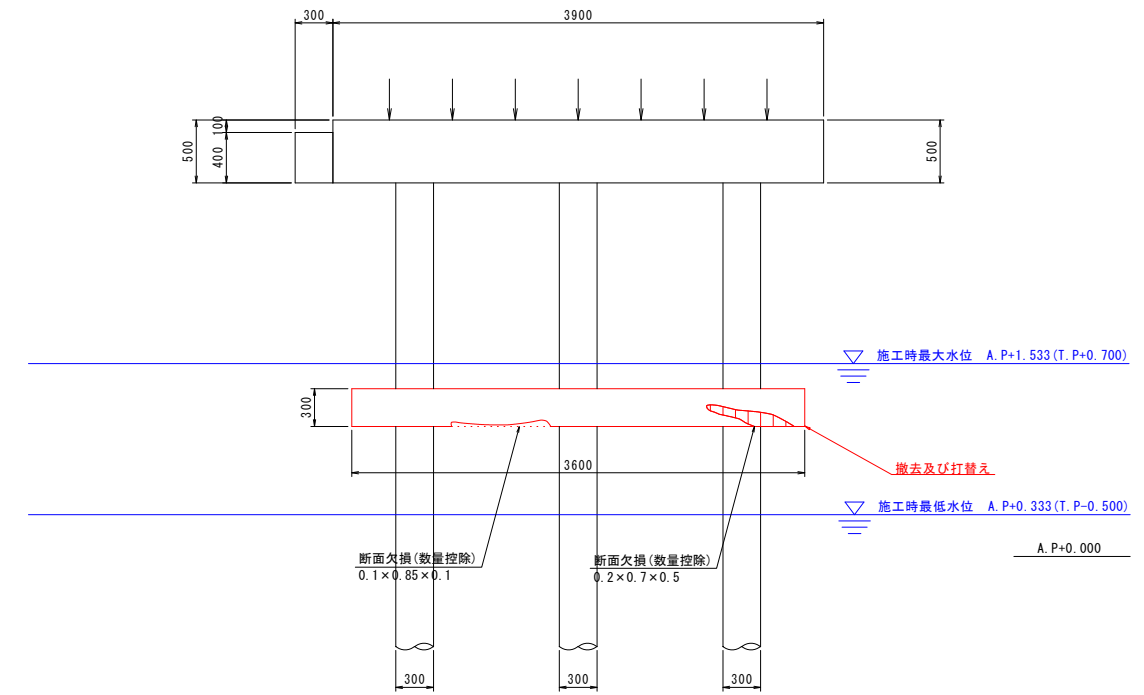
(P10橋脚)

S=1:30

P10橋脚P9側



P10橋脚P11側



※施工上の留意点
 本橋は完成図、設計図が存在しないため、
 現地計測により、計画を実施している。
 工事の前に現地調査を行い最終数量を決定すること。

下つなぎ梁の打替については、
 下部工補修詳細図(その6)を参照

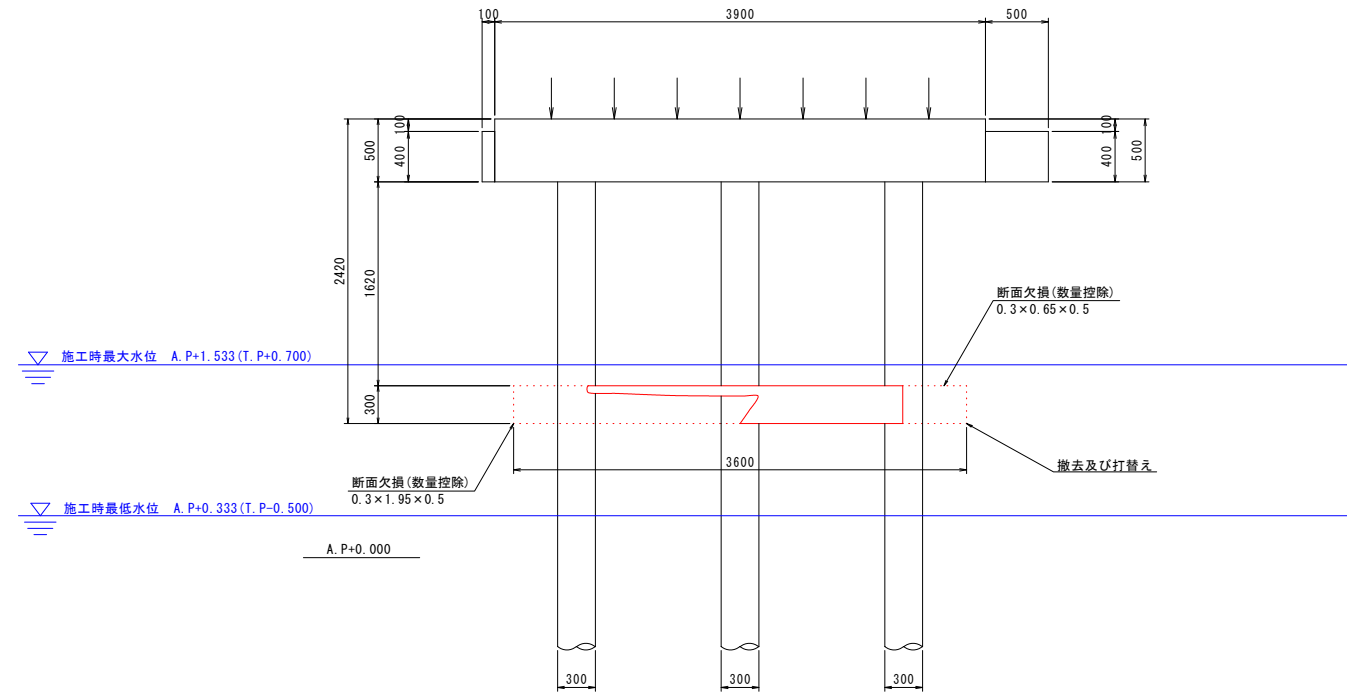
図面番号	第 4 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図 名	下部工補修詳細図(その2)		縮尺(A1): S=1:30
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係 員	課 長	副 課 長	係 長
	係 員	設計・製図	照 査
鳴門市 都市建設部 土木課			

下部工補修詳細図(その3)

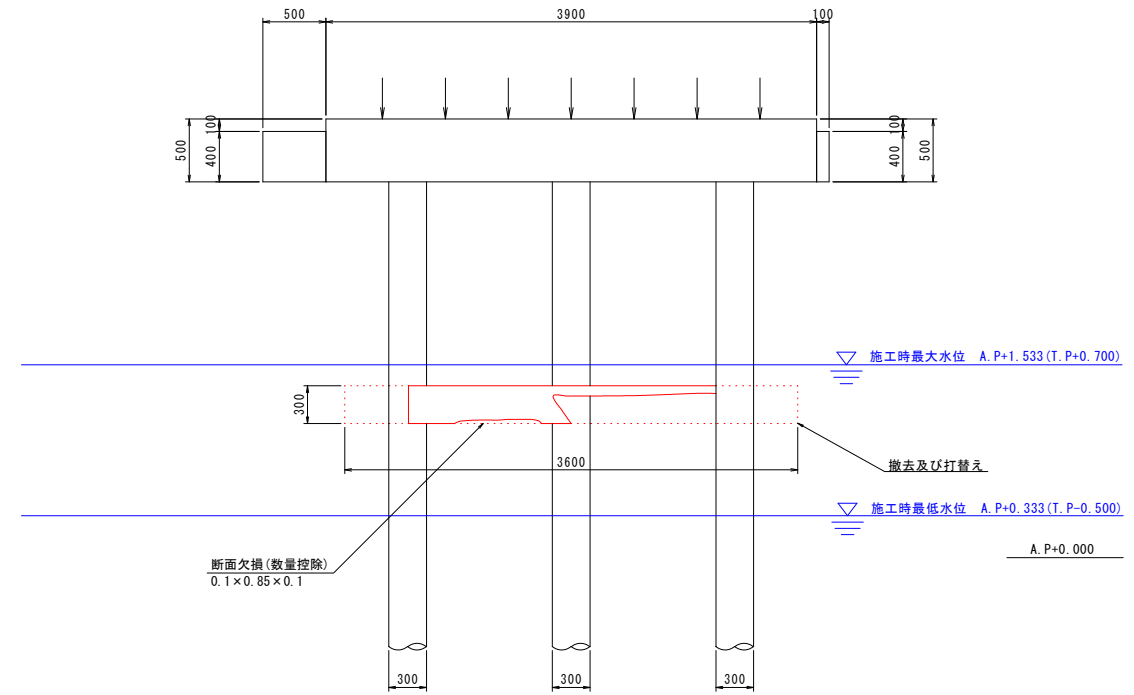
(P11橋脚)

S=1:30

P11橋脚P10側



P11橋脚P12側



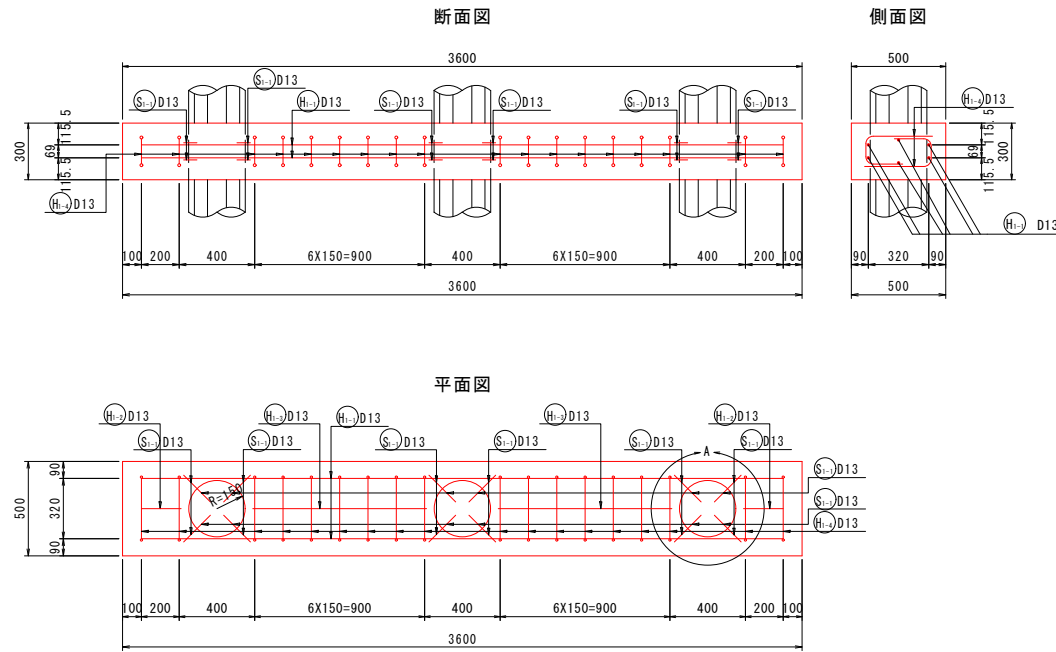
※施工上の留意点
 本橋は完成図、設計図が存在しないため、
 現地計測により、計画を実施している。
 工事の前に現地調査を行い最終数量を決定すること。

下つなぎ梁の打替については、
 下部工補修詳細図(その6)を参照

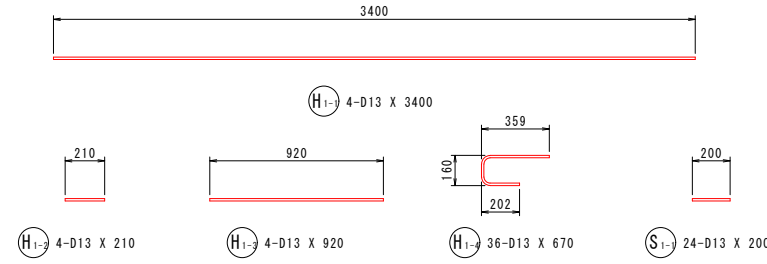
図面番号	第 5 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	下部工補修詳細図(その3)		縮尺(A1): S=1:30
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

下部工補修詳細図(その4)

標準寸法図 S=1:20
下つなぎ梁 (P3, P12, P13橋脚以外)



標準寸法図 S=1:20
下つなぎ梁 (P3, P12, P13橋脚以外)



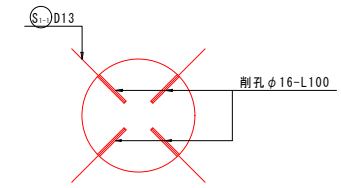
鉄筋質量表 (SD345) (1基当たり)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
H-1-1	D13	3400	4	0.995	3.38	14	
H-1-2	D13	210	4	0.995	0.20	1	
H-1-3	D13	920	4	0.995	0.92	4	
H-1-4	D13	670	36	0.995	0.67	24	
						43 kg	
S-1-1	D13	200	24	0.995	0.20	5	
						5 kg	
合計 D13				48 kg			
総質量				48 kg			

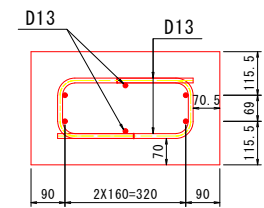
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
下つなぎ梁	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

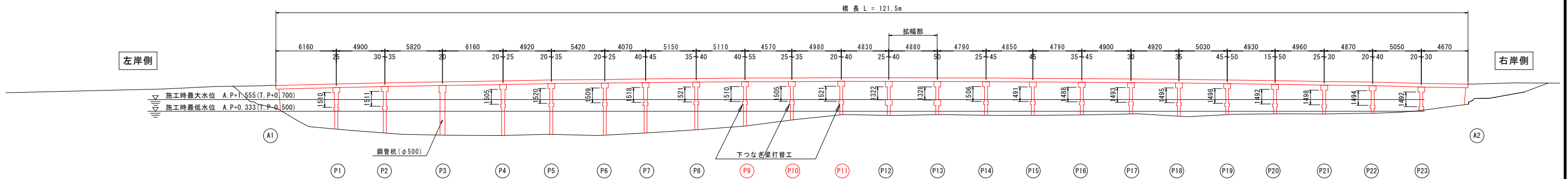
A部詳細図 S=1:10



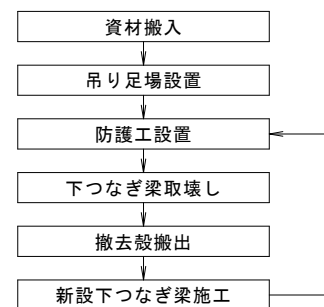
かぶり詳細図 S=1:10



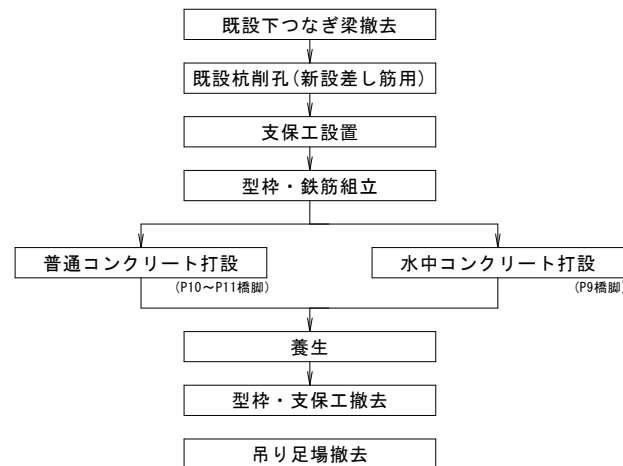
側面図 S=1:200



既設下つなぎ梁撤去フロー



下つなぎ梁施工フロー

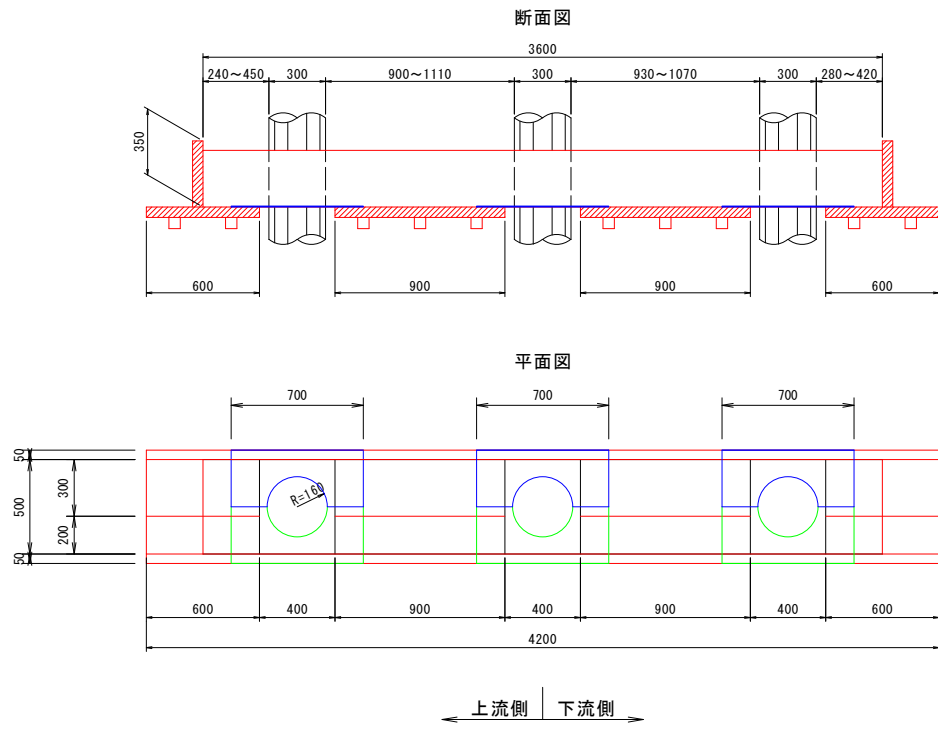


施工時の留意点
※杭への削孔は既設配筋に干渉しないように行うこと。

図面番号	第 6 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	下部工補修詳細図(その4)		縮尺(A1): S=図示
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

下つなぎ梁型枠組立図(その1)

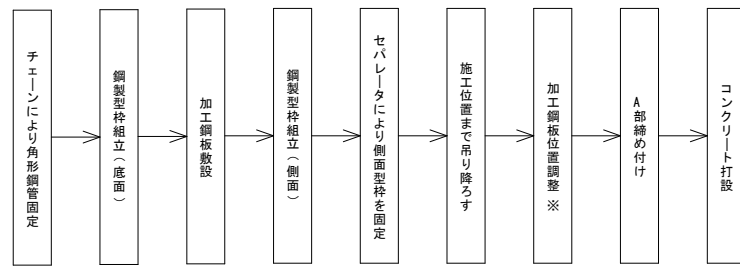
標準寸法図 S=1:20



(参考) 鋼製型枠材料表 [1基あたり]

項目	寸法	枚数
底面枚数	200×600	2枚
	200×900	2枚
	300×600	2枚
	300×900	2枚
側面枚数	150×1200	6枚
	200×1200	6枚
妻型枠枚数	150×600	2枚
	200×600	2枚

型枠組立フロー



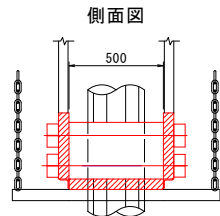
※ 発砲ウレタン材を充填して隙間処理を行う

対象橋脚

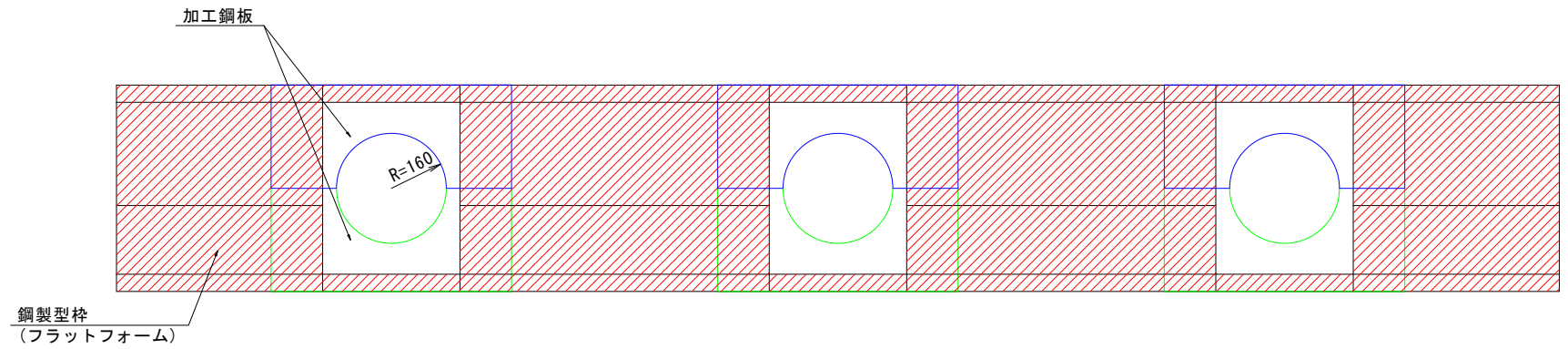
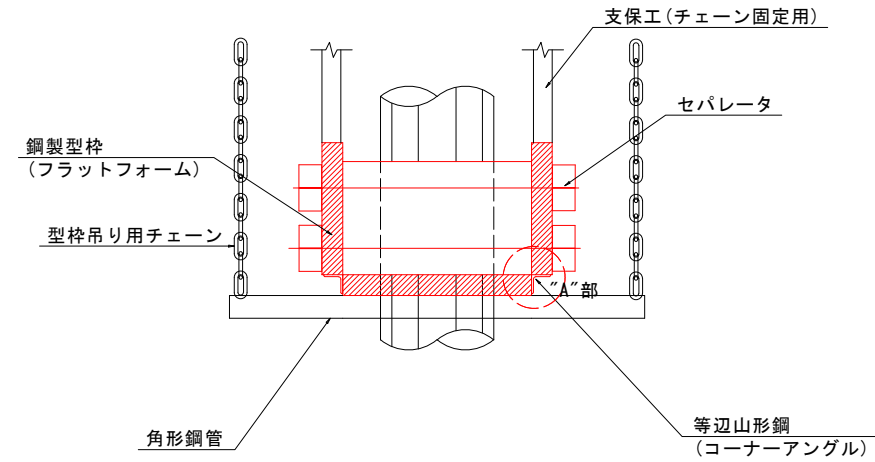
P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P14	P15	P16	P17	P18	P19	P20	P21	P22	P23
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

今回補修対象 今回補修対象

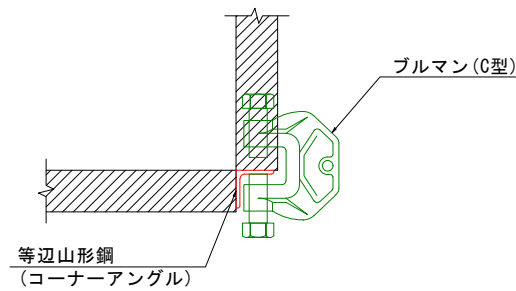
【標準部】
杭間距離900mm以上



部材詳細図 S=1:10

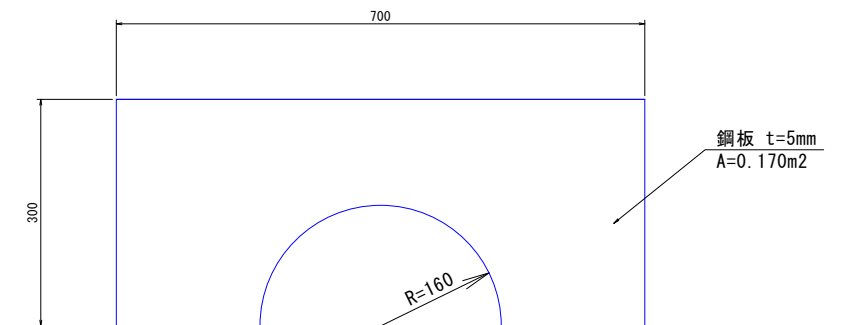


"A"部締め付け詳細図 S=1:5



コーナーアングルの片側は、空中作業時に先行して取り付けておく。水中施工となるため、作業の容易性に着目しブルマン(C型)を用いる。

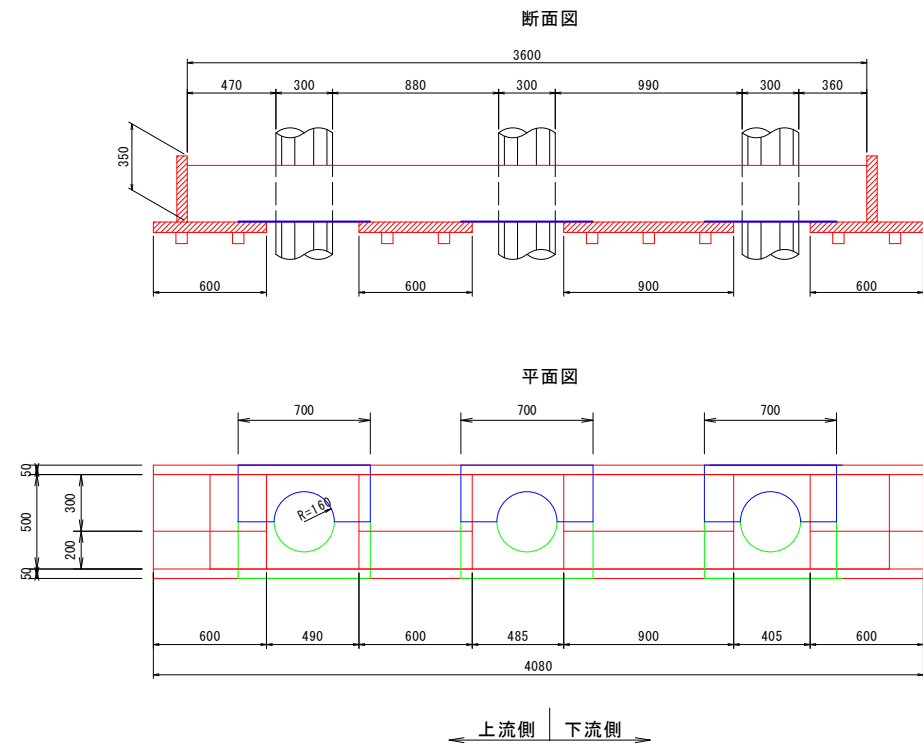
加工鋼板詳細図 S=1:5



図面番号	第 7 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	下つなぎ梁型枠組立図(その1) 縮尺(A1): S=図示		
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		

下つなぎ梁型枠組立図(その2)

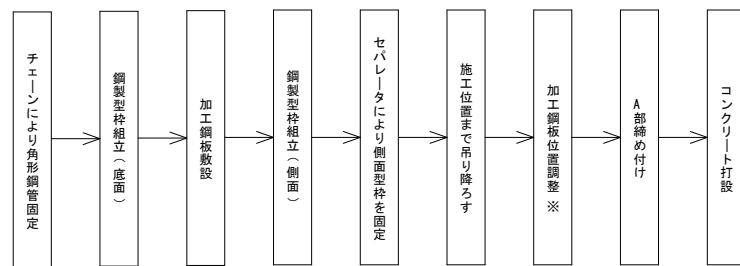
標準寸法図 S=1:20



(参考) 鋼製型枠材料表 [1基あたり]

項目	寸法	枚数
底面枚数	200×600	3枚
	200×900	1枚
	300×600	3枚
	300×900	1枚
側面枚数	150×1200	6枚
	200×1200	6枚
妻型枠枚数	150×600	2枚
	200×600	2枚

型枠組立フロー



※ 発砲ウレタン材を充填して隙間処理を行う

■対象橋脚

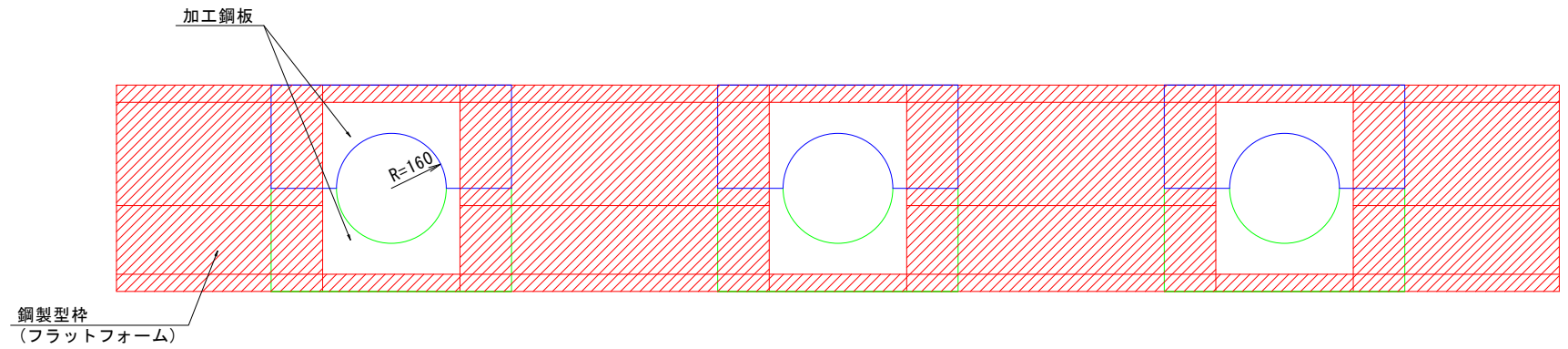
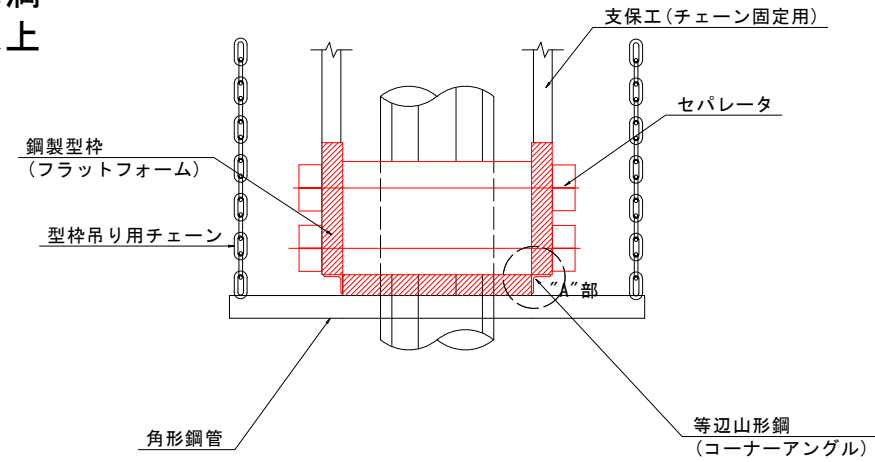
P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P14	P15	P16	P17	P18	P19	P20	P21	P22	P23
----	----	----	----	----	----	----	----	----	------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

今回補修対象

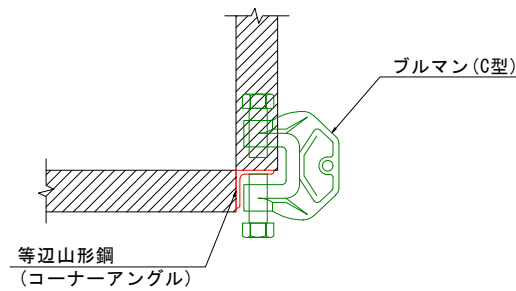
【P10橋脚】

上流側：杭間距離900mm未満
下流側：杭間距離900mm以上

部材詳細図 S=1:10

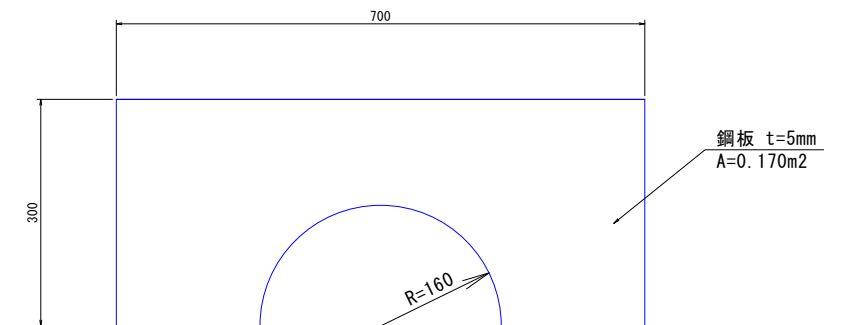


"A"部締め付け詳細図 S=1:5



コーナーアングルの片側は、空中作業時に先行して取り付けておく。水中施工となるため、作業の容易性に着目しブルマン(C型)を用いる。

加工鋼板詳細図 S=1:5



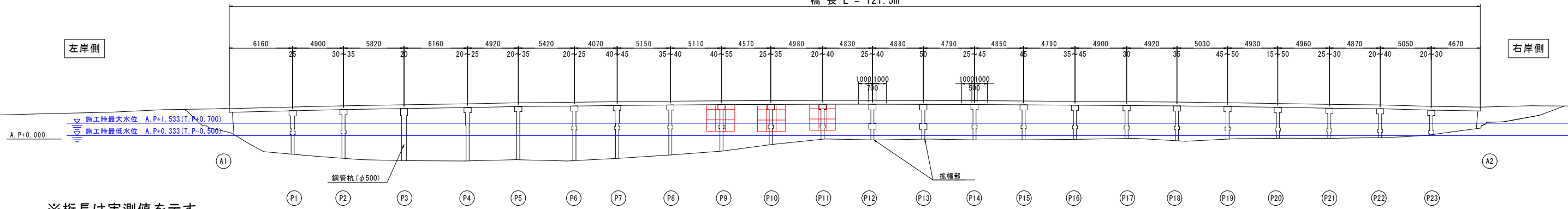
図面番号	第 8 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	下つなぎ梁型枠組立図(その2) 縮尺(A1): S=図示		
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		

足場設置図(その1)

下部工補修時

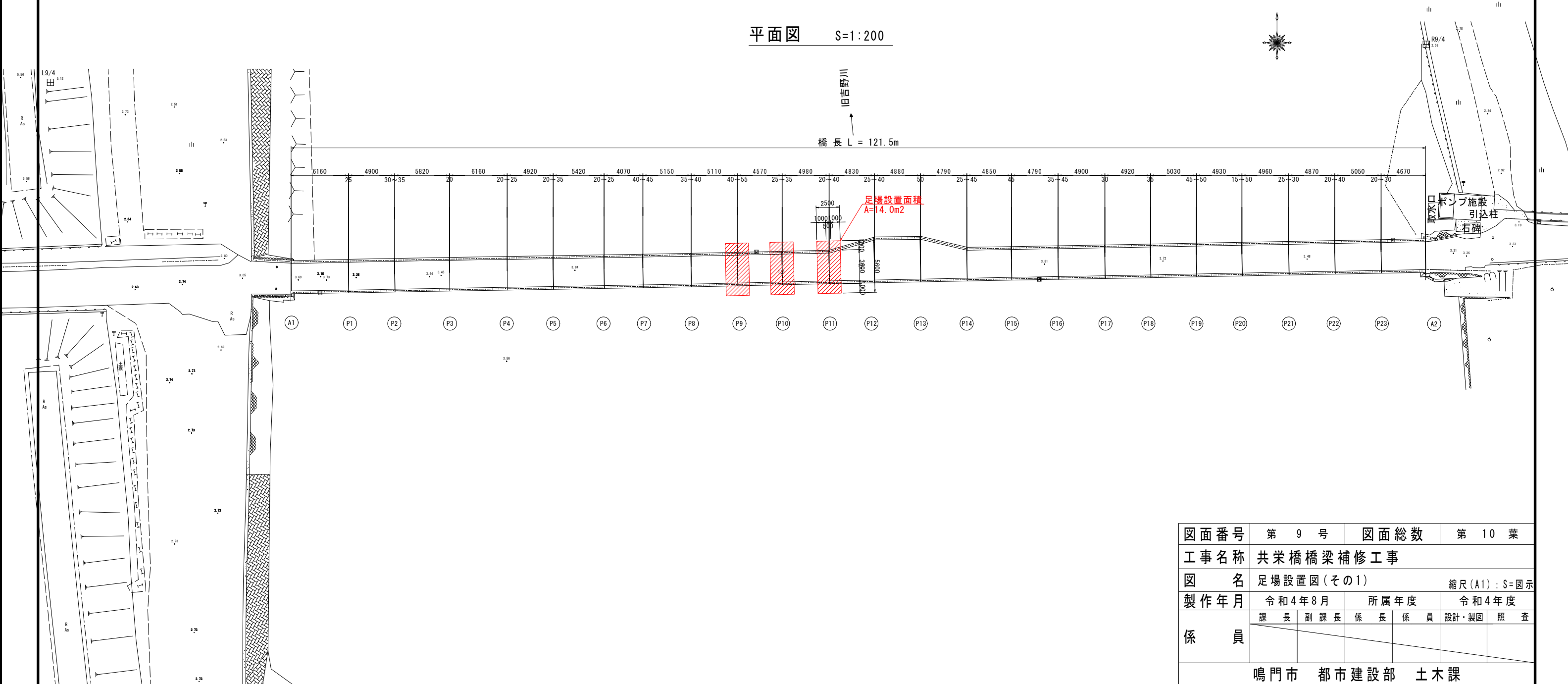
側面図 S=1:200

橋長 L = 121.5m



平面図 S=1:200

橋長 L = 121.5m



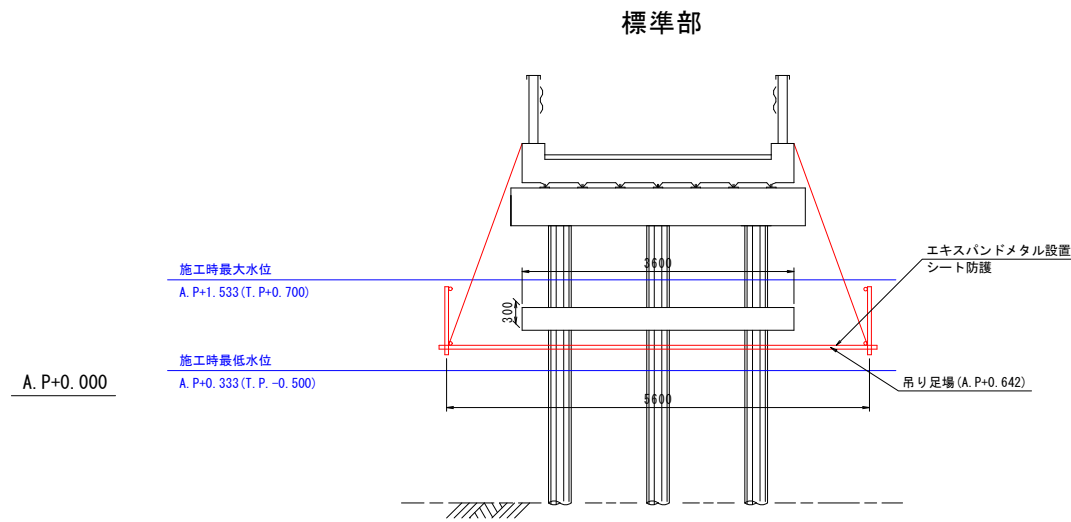
図面番号	第 9 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	足場設置図(その1)		縮尺(A1): S=図示
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

足場設置図(その2)

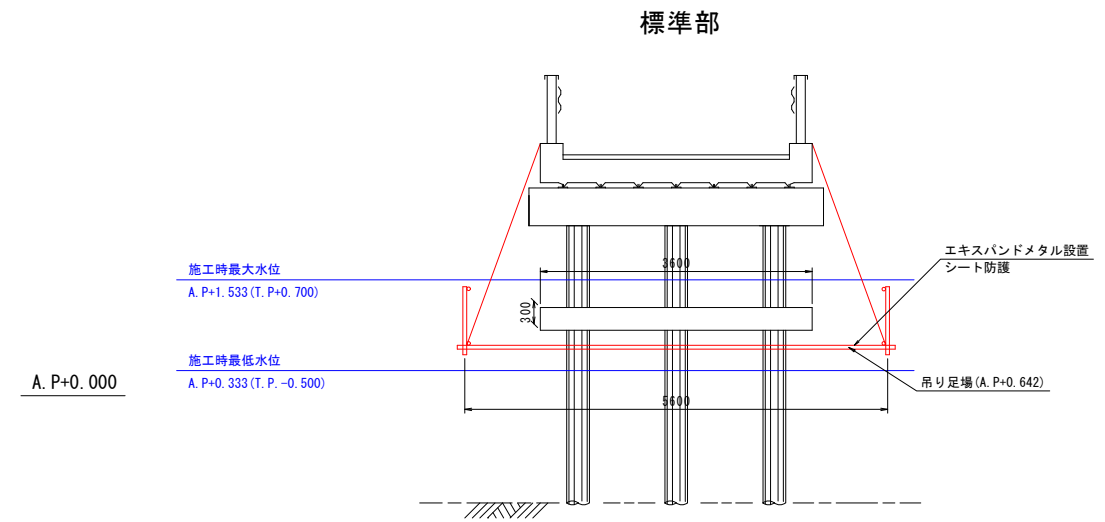
下部工補修時

断面図 S=1:50

既設下つなぎ梁撤去



新設下つなぎ梁打設



図面番号	第 10 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	共栄橋橋梁補修工事		
図名	足場設置図(その2)		縮尺(A1): S=1:50
製作年月	令和4年8月	所属年度	令和4年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			